学校番号	204

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史探究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	詳説世界史（山川出版社）						
副教材等	最新世界史図説タペストリー　二十二訂版（帝国書院） 詳説世界史授業用整理ノート（山川出版社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史とは、「先人達の足跡をたどること」である。
・歴史的事象について「なぜ」の視点を持つ。機械的な暗記ではなく、その事象へと導く行動を理解し、主体的に習得する。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
アジア交易世界の興隆、ヨーロッパの海洋進出と主権国家体制の成立、近代革命や産業革命、帝国主義と世界分割、二度の世界大戦と国際秩序の再編、冷戦の展開と終結、そして今日の世界に至るまでの歴史的過程を、世界各地域の動向と相互の関連の中で理解するとともに、史資料や図表、統計などから歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、整理し、まとめる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
交易や国家形成、革命、戦争、植民地化、民族運動、国際秩序の変化などの歴史的事象について、その意味や意義、特色を、比較、因果関係、連続性と変化、地域間のつながり、現在との関係などに着目して多面的・多角的に考察し構想する力を養うとともに、その考察や構想した内容を、根拠を明確にして効果的に説明したり、他者と議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
世界史に見られる多様な社会や文化、価値観を尊重し、歴史的課題について主体的に追究し解決しようとする態度を養うとともに、考察や深い理解を通して育まれる世界史への関心と愛情を持ち、国際社会の一員としての自覚を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開にかかわる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ヨーロッパ世界の展開・モンゴル帝国・大交易の時代	・アジア諸地域の自立化と宋 ・モンゴルの大帝国 ・アジア交易世界の興隆 ・ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容	a:アジア交易世界の興隆、アメリカ大陸の変容までの歴史を理解するとともに、資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。 b:学習内容の歴史を多面的・多角的に考察・構想したり、それを効果的に説明することができる。 c:課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、歴史に対する愛情を持ち、他国や他国の文化を尊重しようとしている。	定期考査・小テスト	定期考査・小テスト	ワークシート・パフォーマンス課題

	アジアの諸帝国・近世ヨーロッパ世界・産業革命	・オスマン帝国とサファヴィー朝 ・ムガル帝国の興隆 ・清代の中国と隣接諸地域 ・ルネサンスと宗教改革 ・主権国家体制の成立 ・オランダ・イギリス・フランスの台頭 ・北欧・東欧の動向 ・科学革命と啓蒙思想 ・産業革命 ・アメリカ合衆国の独立と発展 ・フランス革命とナポレオンの支配 ・中南米諸国の独立	a:アジアの諸帝国の繁栄から産業革命・フランス革命にいたる歴史を理解するとともに、資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。 b:学習内容の歴史を多面的・多角的に考察・構想したり、それを効果的に説明することができる。 c:課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、歴史に対する愛情を持ち、他国や他国の文化を尊重しようとしている。	定期考査・小テスト	定期考査・小テスト	ワークシート・パフォーマンス課題
2学期	イギリスの優位・アジア諸地域の動揺・帝国主義	・ウィーン体制とヨーロッパの政治・社会の変動 ・列強体制の動揺とヨーロッパの再編成 ・アメリカ合衆国の繁栄 ・19 世紀欧米文化の展開と市民文化の繁栄 ・西アジア地域の変容 ・南アジア・東南アジアの植民地化 ・東アジアの激動 ・第 2 次産業革命と帝国主義 ・列強の世界分割と列強体制の二分化 ・アジア諸国の変革と民族運動	a:18 世紀から 19 世紀にいたるまでの欧米の発展と帝国主義による世界分割・植民地化の歴史を理解するとともに、資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。 b:学習内容の歴史を多面的・多角的に考察・構想したり、それを効果的に説明することができる。 c:課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、歴史に対する愛情を持ち、他国や他国の文化を尊重しようとしている。	定期考査・小テスト	定期考査・小テスト	ワークシート・パフォーマンス課題
	第一次世界大戦・第二次世界大戦・冷戦の展開	・第一次世界大戦とロシア革命 ・ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 ・アジア・アフリカ地域の民族運動 ・世界恐慌とヴェルサイユ体制の崩壊 ・第二次世界大戦 ・新しい国際秩序の形成 ・冷戦の展開	a:第一次世界大戦・第二次世界大戦を経て形成された新しい国際秩序と冷戦の展開までの歴史を理解するとともに、資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。 b:学習内容の歴史を多面的・多角的に考察・構想したり、それを効果的に説明することができる。 c:課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、歴史に対する愛情を持ち、他国や他国の文化を尊重しようとしている。	定期考査・小テスト	定期考査・小テスト	ワークシート・パフォーマンス課題

3学期	第三世界の台頭・冷戦の終結と今日の世界	・第三世界の台頭とキューバ危機 ・冷戦体制の動揺 ・産業構造の変容 ・冷戦の終結 ・今日の世界	a:冷戦体制の動揺から終結、その後の今日までの歴史を理解するとともに、資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。 b:学習内容の歴史を多面的・多角的に考察・構想したり、それを効果的に説明することができる。 c:課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、歴史に対する愛情を持ち、他国や他国の文化を尊重しようとしている。	定期考査・小テスト	定期考査・小テスト	ワークシート・パフォーマンス課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度